



ボランティア センターだより

平成31年3月15日発行 第300号

社会福祉法人
葛飾区社会福祉協議会
かつしか
ボランティアセンター
TEL. 5698-2511
FAX. 5698-2513
〒124-0006 葛飾区堀切3-34-1
ウェルピアかつしか3階
HP <http://vc.katsushika-shakyo.com/>

平成31年度 ボランティア登録について

かつしかボランティアセンターでは、施設や個人、団体などがボランティアを必要とする時に、登録している個人ボランティアや団体を紹介しています。ボランティア活動を区内に広めるため、ボランティア登録をお願いします。

～ボランティア登録すると～

- ①2カ月に1回発行のボランティアセンターだよりを希望により郵送します。
※ホームページでも見ることができます。
- ②団体は、ボランティアセンターのホームページに活動内容などを掲載します。
- ③団体は、「ボランティアグループ育成・助成金」の申請ができます。
※4月末までに登録が必要です。詳しくは5ページをご覧ください。
- ④ウェルピアかつしか1階のボランティア活動室を利用できます。
※ボランティア活動室の優先利用には、葛飾区の利用団体登録が必要です。
- ⑤ボランティアセンターの印刷機、ロッカーの利用(多数抽選)ができます。
※印刷機は有料です(製版1回につき50円)。紙は各自ご用意ください。
- ⑥ボランティア保険の全プランにおいて100円補助します。

- 1ページ：平成31年度ボランティア登録、移転のお知らせ
- 2ページ：ボランティア保険の案内、生活支援ボランティア募集
- 3ページ：ボランティア募集
- 4ページ：福祉・ボランティア出前講座 講師募集、介護支援サポーター制度
- 5ページ：災害ボランティア体験講座(訓練)、福祉教育推進協力校 活動パネル展開催、助成金
- 6ページ：みんなのコーナー、ロッカー使用の申込み

4月からボランティアセンターの 場所と名称が変わります!

これまで立石地区センター別館(勤労福祉会館)で実施していた「地域貢献活動サポート事業」は、4月からボランティアセンターで実施します。

場所の変更

ボランティアセンターの事務所移転
ウェルピア3階 → **ウェルピア1階へ**

名称の変更

名称変更 **かつしかボランティアセンター →
(仮)かつしかボランティア・地域貢献活動センター**

【電話番号】5698-2511 【FAX】5698-2513

※ボランティアセンターの電話番号、FAX番号は変更ありません。



お知らせ

ボランティア相談窓口は 平日：午前8時30分～午後5時 3月20日・27日の水曜日は午後7時30分までです。
毎月第1・3の土曜日は開所します。(午前8時30分～午後5時、祝日は除く)
今後の土曜開所日は平成31年3月16日、4月6日・20日です。

ボランティア登録状況

(平成31年2月末日)
個人登録: 115名
団体登録: 85団体
(団体) 2,121名
合計 2,236名

平成31年度【ボランティア保険の案内】

～ボランティア活動中の“万が一”に備えて～

ボランティア活動を行うにあたり、ボランティア保険への加入をおすすめしています。かつしかボランティアセンター窓口で受け付けしている保険は、東京都社会福祉協議会が扱っている「ボランティア保険」です。詳しくは東京ボランティア・市民活動センターのホームページをご覧ください。かつしかボランティアセンターまでお問い合わせください。補償内容は下表のとおりです。

保険期間：2019年4月1日～2020年3月31日

ボランティア保険 補償の内容について

補償内容		プラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	天災Aプラン	天災Bプラン	天災Cプラン
傷 害 補 償	死亡・後遺障害 保険金額		10,500千円	22,000千円	30,000千円	16,000千円	29,000千円	39,200千円
	後遺障害	後遺障害の程度に応じて、死亡・後遺障害保険金額の100%～42%をお支払いします。						
	入院保険金		7,000円	10,000円	15,000円	7,000円	10,000円	15,000円
	手術保険金	入院中に手術を受けた場合：入院保険金日額の10倍 それ以外の手術の場合：入院保険金日額の5倍						
	通院保険金		3,000円	5,000円	7,000円	3,000円	5,000円	7,000円
	特定感染症特約	上記死亡保険金を除く後遺障害、入通院保険金額に同じ (特定感染症による後遺障害、通院保険金、入院保険金)						
	葬祭費用保険金	300万円限度（特定感染症によるもの）						
	熱中症危険補償	全プランで対象						
	天災危険補償	×					○（地震・噴火・津波によるケガも補償します）	
補 償 責 任	身体障害・財物損壊共通	1事故につき（支払い限度額）5億円						
	人格権侵害							
1名あたりの年間保険料			300円	500円	700円	600円	1,000円	1,400円

地域の皆さまの力が重要です！

生活支援ボランティア募集

～地域での見守り・支え合い～

高齢者や障がいのある方が、地域で暮らすためのお手伝いをしてみませんか？

◆生活支援ボランティアとは

高齢者や障がいのある方々が、日常生活の中で『ちょっとした困りごと』がある時に、地域のボランティアの皆さんが、そのちょっとした“困りごと”をお手伝いするものです。



◆生活支援ボランティア随時募集！

- ・男女問わず、どなたでも活動できます。
- ・活動1回につき300円支給します。

◆主な活動内容

- 1時間程度で終わる活動です。
- ・窓拭き・蛍光灯の交換
- ・簡単な植木のせん定、草むしりなど

◆問合せ ボランティアセンター

ボランティア募集

高 = 高齢者

障 = 障がい者

児 = 学童クラブ・保育園

他 = その他

たのしいデイほりきり 募集人数1名 高 ボランティア募集!

様々な趣味活動やイベント、入浴サービスの提供を行う
デイサービスセンターでのボランティア

内 容: ①ご利用者様の見守り・傾聴
②洗い物・清掃のお手伝い

日 時: (月～土) 午前9時30分～午後5時30分
※活動時間相談可

問合せ: たのしいデイほりきり 古矢【ふるや】
(堀切3-4-8 ゲートウェイタワー堀切菖蒲園1階)
TEL: 03-5671-1712

ぎね川福祉作業所 障 ボランティア募集!

知的障がい者の通所就労支援施設でのボランティア

内 容: ①日常的な作業補助、公園清掃の補助
②クラブ活動(スポーツ・音楽・創作)の補助

日 時: ①(月～金) 午前9時～午後3時30分
②(木・金) 午前9時～午後3時30分

※上記日時のうち、都合のいい日・時間帯で

問合せ: ぎね川福祉作業所(東四つ木3-8-10)
大堀・早川【おおほり・はやかわ】
TEL: 03-3694-1577

にじいろ保育園 募集人数2名(女性) 児 ボランティア募集!

保育園でのボランティア

内 容: 子どもと遊んだり、絵本を読んであげたり、
お昼寝の補助など

日 時: (月～金) 午前10時～午後2時
※活動日数・時間相談可。資格必要なし。

問合せ: にじいろ保育園(亀有5-37-13-305)
森【もり】 TEL: 03-5697-9077

ハンディキャブの 他 運転ボランティア募集!

リフト付きワゴン車「ふれあい号」の運転ボランティア

◆活動内容

車いすを利用している高齢者や障がいのある方の外
出の支援【運転とリフト操作】

◆対 象 (2種免許取得者以外は要講習受講)

①普通自動車運転免許を所持している概ね65歳までの方
②週1～2回の運転ボランティア活動が可能で、福祉に
理解・熱意のある方

◆問合せ

ボランティアセンター



センターだより 他 発送作業ボランティア募集!

ボランティアセンターだよりの発送作業のお手伝い

内 容: センターだよりの丁合、登録団体や福祉施設
へ送る封筒詰めなど

日 時: 5月13日(月) 午前10時～正午

場 所: ウェルビアかつしが1階 社協研修室

問合せ: ボランティアセンター

アイリス葛飾 障 車いすダンスサークル 会員募集!

内 容: 車いすダンス

日 時: 毎月第2・第4木曜日の午後1時～3時(練習日)
※変動の可能性あり

対 象: 車いすの方・健常者(一緒に踊るボランティア)

場 所: ウェルビアかつしが敷地内
体育館(堀切3-34-1)

その他: 会費500円/月

問合せ: アイリス葛飾車いすダンスサークル
小島【こじま】
TEL: 080-5435-5865



福祉・ボランティア出前講座 講師募集!

ボランティアセンターでは、福祉教育を広めるために地域や学校へ講師を派遣し、講座を開催しています。この講座で講師として活動していただける方を募集します。

※講師希望者は、下記研修(全日程)にご参加ください。

こんな方におススメ!

- ★子どもの福祉教育に興味・関心がある
- ★“伝える力”をスキルアップしたい



車いす体験



アイマスク・ガイドヘルプ体験

◆講師募集講座

アイマスク・ガイドヘルプ体験、高齢者疑似体験、車いす体験

◆対 象

1. 区内在住・在勤で18歳以上の方
2. 高齢者や身体障がい者に対して介護支援などの経験がある方
3. 研修修了後、小・中・高等学校で講師として活動できる方 ※講師未経験者も歓迎

◆申込方法

電話またはFAX、メール(vc@katsushika-shakyo.com)で6月7日(金)までにお申込みください。

◆研修日程 (会場: ウェルビアかつしが1階 社協研修室)

日 時	内 容
① 6月20日(木) 10:00~12:00	オリエンテーション 現役講師の体験談 「“出前講座の魅力”を伝えます」
② 7月18日(木) 9:00~12:00	体験型講義 「アイマスク・ガイドヘルプ体験」 「高齢者疑似体験」
③ 8月8日(木) 9:00~12:00	体験型講義 ワーク1 「車いす体験」 「講座のすすめ方を検討」
④ 1月16日(木) 13:30~15:00	ワーク2 「講座のすすめ方を検討」
⑤ 3月12日(木) 13:30~15:00	講義 「ふりかえり / ボランティア登録」

◆問合せ: ボランティアセンター

【介護支援サポーター制度】とは?

～65歳以上の方の健康と生きがいづくりに～

介護保険施設(老人ホームなど)で、話し相手・掃除・洗濯ものたたみなどを行うと、その活動時間に応じてポイントがもらえる制度です。ポイントは、年度末に集計し、希望者は交付金として受け取ることも可能です。普段の家事や趣味などを自分自身のため、人のために活かしてみませんか?

★サポーターを希望する方は、【制度説明会・基礎研修会】に必ずご参加ください。(5月開催予定)

◆対 象: 区内在住の満65歳以上で介護保険サービスを利用していない方

◆問合せ: ボランティアセンター

活動中のサポーターさん紹介

12月よりバタフライヒル細田にて活動を始めた新規のサポーターさん。今回は、活動2回目のところに取材してきました!

施設利用者の方のお部屋掃除や食器洗いなど普段の家事を活かしたサポーター活動を行っています。利用者さんにも笑顔で声かけを行い、手際よく掃除している姿が印象的でした。

利用者さんもお話することで、とても良い笑顔になっていました。



食器洗いをするサポーターさん

災害ボランティア体験講座 (訓練)を開催しました!

1月27日(日)、ウェルピアかつしがにて災害ボランティア体験講座(訓練)を開催し、区民の皆さん、葛飾区職員、本田消防署の職員とボランティアの方々、約30名の方が参加しました。

【訓練内容】

①災害ボランティアセンター体験

参加者は被災地にかけつけた災害ボランティアという想定で、災害ボランティアセンター(※1)の受付から活動へ向かうまでのセンターの流れを体験しました。



受付



送り出し

※1 被災地に必ず設置され、全国各地から集まる災害ボランティアの拠点となる場所です。被災地を支援したいボランティアと困りごとを持った被災者をつなぐ重要な役割があります。

②災害時に役立つ初期活動体験

本田消防署と災害時支援ボランティアの協力により、水害が起きた時、家に水が流入するのを防ぐための初期活動体験(※2)をしました。



※2 土のうの代わりになる水のうづくり
(ポリタンクとブルーシートを使用したもの・ビニール袋に水を入れ、段ボールに敷きつめるものなど)

福祉教育推進協力校 活動パネル展開催

ボランティアセンターでは、申請のあった区内小・中・高等学校などを福祉教育推進協力校に指定し、学校が実施する福祉やボランティア活動に関する取り組みを支援しています。

この度、各校の取り組みを紹介する「福祉教育推進協力校 活動パネル展」を亀有地区センターにて開催いたします。皆様、ぜひお越しください。

◆会場：亀有地区センター ロビー
(葛飾区亀有3-26-1 リリオ館7階)

◆期間：3月14日(木)正午
～3月22日(金)正午

パネル展示予定学校(福祉教育推進協力校)

小学校	飯塚・梅田・亀青・小松南・柴原・清和・高砂・中青戸・新宿・西小菅・花の木・原田・東水元・二上・道上
中学校	綾瀬・一之台・上平井・小松・稲道・中川・堀切・本田
高等学校	南葛飾



ボランティアグループの皆様へ 活動育成のための助成金をご利用ください!

ボランティア活動の育成と発展のための助成金申請が始まります。新規立上げグループや新規事業を開始するグループなど、ぜひご利用ください。

◆対象となる団体

- ①区内で活動しているメンバーが5名以上の団体
(ただし、メンバーが5名以下の場合でも活動実績などを踏まえ、対象の可否を判断します。)
- ②ボランティアセンターの事業に参加・協力できること
- ③グループ登録をしていること
- ④会員の3分の2以上が区内在住であること
(5名以下の場合、2分の1以上)

◆対象事業

【A区分】

- ①団体の学習会や研修活動
- ②器具・機材の整備(購入)
- ③新規活動等の経費
- ④広報紙・記念誌等

【B区分】(設立3年未満)

消耗品費、通信運搬費、会場使用料等

◆助成金額(上限)

A区分 7万円 B区分 5千円

申請書類は、4月15日(月)からボランティアセンター窓口でお渡しします。社協ホームページからもダウンロード可能です。

ロッカー使用の申込みを受け付けます

ボランティアセンターでは、ボランティア活動を支援するため、ボランティア登録団体にロッカーを貸出しています。使用を希望される団体は「ロッカー使用基準」を確認のうえ、申込みをお願いします。

- ・対象：ボランティア登録団体 ・貸出数：8
- ・使用期間：2019年4月1日～2020年3月31日
- ・申込方法：ロッカー使用申込書をボランティアセンターへ提出
- ・締切：3月25日(月)必着

※ロッカー使用基準とロッカー使用申込書は、ボランティアセンター窓口で配布します。

また、ホームページからもダウンロードできます。

※使用希望団体がロッカーの数を上回った場合は、抽選により貸出団体を決定します。

抽選の場合は、3月27日(水)午後1時30分に、ウェルピアかつしか1階社協研修室にて公開抽選を実施します。見学を希望される方は、事前にご連絡ください。

みんなの コーナー

このコーナーでは皆さんからの写真投稿、情報などを募集しています！
写真・エピソードなどを添えて、郵送またはメールにてご応募ください。

応募
方法

郵送先：〒124-0006 葛飾区堀切3-34-1ウェルピアかつしか3階
かつしかボランティアセンターあて
メールアドレス：vc@katsushika-shakyo.com

「愛媛コミュニティ支援プログラム」 社協職員も参加してきました！

【概要】

平成30年7月の豪雨災害で大きな被害があった愛媛県宇和島市吉田町で被災地支援(コミュニティ支援)活動に参加してきました。

この支援は、地域住民の集まりの場『サロン会』が被災によって全て実施できなくなってしまったので、住民が中心となってサロン会を再び実施できるようにサポートするというプログラムです。



土砂災害を受けたみかん畑



サロン会

【被災地の声】

ほとんどの住民の方が住居、畑に被害を受けていましたが、多くの方は「私の所は床下浸水だったから大丈夫、他のところが酷かったの」「長く水が止められていた〇〇さんが大変だった」など、自分自身より他の地域や知人のことを心配していました。

サロン会では、知人と「久しぶりやね、元気そうやね。心配してたんよ。」と話している姿を目にして、吉田町の方々の温かさを感じました。

被災地では長期的な支援が必要です！

義援金も随時受け付けています。情報は愛媛県庁のHPよりご確認ください。

ボランティアセンターだよりは、区内各駅ほか各配布協力先にも設置していただいております。
配布協力先の詳しい情報はホームページをご覧ください。http://vc.katsushika-shakyo.com/

ボランティアセンターからのお知らせ

「ボランティアセンターだより」は2カ月に1回、奇数月(5・7・9・11・1・3月)の15日発行です。

ボランティアに関する情報は、偶数月に発行の「葛飾社協だより」にも掲載します。

「葛飾社協だより」は「広報かつしか」に折込で、区内全戸に配布されます。

「葛飾社協だより」の発行日は、4月25日、6月5日、8月25日、10月25日、12月5日、2月25日です。

